

Ⅷ コンピューターの利用

1 コンピューター利用状況

「あなたは現在コンピューターをお使いですか」と尋ねた結果、「職場でのみ使っている」28.9%、「自宅でのみ使っている」8.0%、「職場でも自宅でも使っている」9.2%、「使っていない」53.0%、「無回答・不明」0.8%と、「使っていない」という回答が最も多い。業務別にみると、看護教員は「職場でも自宅でも使っている」という回答が35.2%と、職場・自宅両方で使っている比率が最も高い（図32）。一方、勤務場所別にみると、「職場でのみ使っている」という比率が多いのが「検診

「無回答・不明」0.8%と、「使っていない」という回答が最も多い。業務別にみると、看護教員は「職場でも自宅でも使っている」という回答が35.2%と、職場・自宅両方で使っている比率が最も高い（図32）。一方、勤務場所別にみると、「職場でのみ使っている」という比率が多いのが「検診

図32 コンピューター利用状況と今後使用する意思

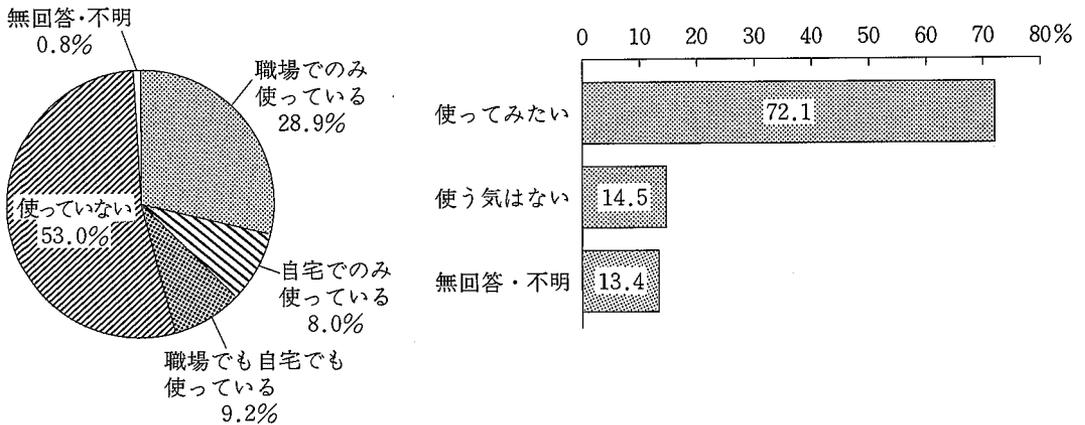
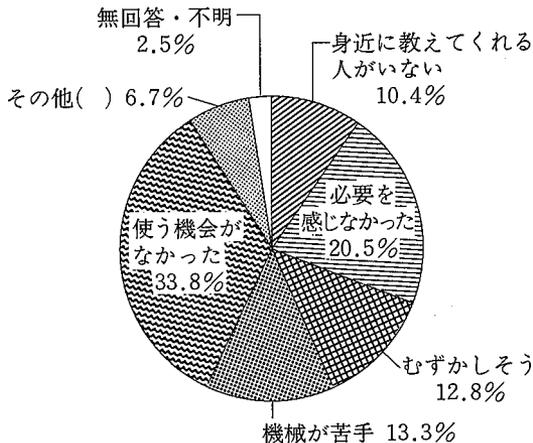


図33 コンピューターを使わなかった理由



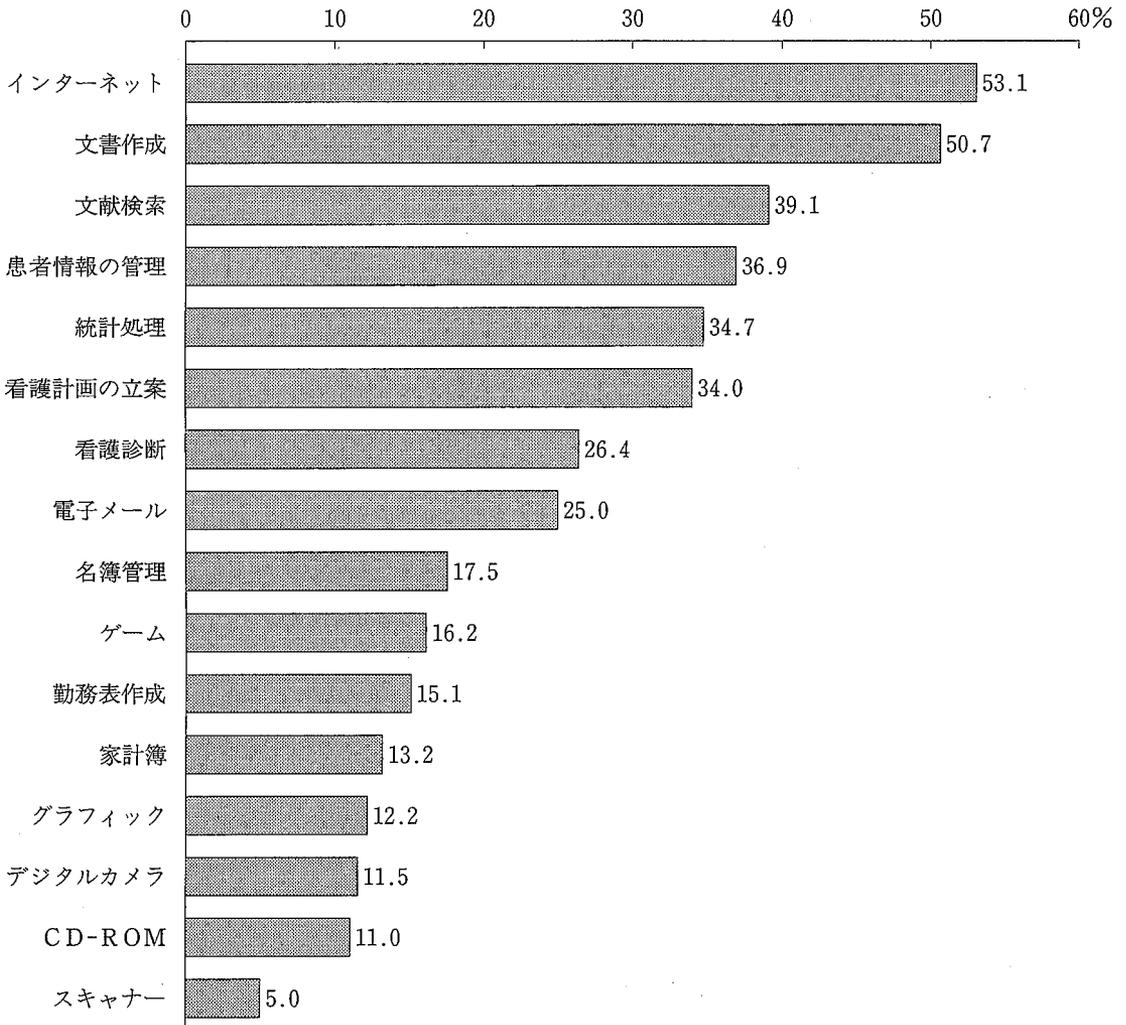
(健診)センター・労働衛生機関」66.7%、「企業・事業所」69.2%で、「使っていない」と答えている比率が多いのは「老人保健施設」82.8%、「社会福祉施設」66.7%であった〈統計表第238表〉。

現在、コンピューターを「使っていない」と答えている者について今後コンピューターを使用する意思を尋ねた結果、「使ってみたい」が72.1%と7割が使いたいという意思を持っている。職位別にみると「管理職」が82.4%と、「非管理職」「中間管理職」と比べて比率が高い〈統計表第237表〉。「使う気はない」という回答の比率は全体で

14.5%であるが、業務別に見ると准看護婦の比率が25.3%と高い〈統計表第236表〉。

現在、コンピューターを「使っていない」と答えている者についてコンピューターを使わなかった理由を尋ねた。最も比率が高いのが「使う機会がなかった」33.8%、ついで「必要を感じなかった」20.5%、「機械が苦手」13.3%、「むずかしそう」12.8%、「身近に教えてくれる人がいない」10.4%、「その他」6.7%、「無回答・不明」2.5%である〈図33〉。

図34 コンピューターを使ってやってみたいこと



2 コンピューターを使ってやってみたいこと

コンピューターを使ってやってみたいことを複数回答で尋ねた。上位3位は、全体で「インターネット」53.1%、ついで「文書作成」50.7%、「文献検索」39.1%である〈図34〉〈統計表第239表〉。職位別にみると「非管理職」の順位は全体と同じであるが、中間管理職では「文書作成」52.1%、「患者情報の管理」50.8%、「統計処理」48.5%、管理職では「統計処理」65.4%、「患者情報の管理」58.9%、「文書作成」56.2%となっている〈統計表第241表〉。

3 電子メールアドレスの所持状況

自分の電子メールアドレスの所持状況は、全体

で「持っている」5.0%、「持っていない」92.8%。業務別では「看護教員」が19.1%と最も多い。職位別では「管理職」が7.6%と最も多い〈統計表第244～245表〉。

4 看護協会のインターネットホームページについて

看護協会のインターネットホームページを「見たことがある」と答えている比率は全体で6.1%、「知っているが見たことはない」33.6%、「知らない」58.7%、「無回答・不明」1.7%となった。「見たことがある」者の比率を職位別にみると「管理職」が20.0%と、最も高い〈統計表第247表、249表〉。